

我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト改定案 <動物(両生類)>

参考資料4-2

選定理由

- I. 生態系被害が大きいのもの。
II. 生物多様性保全上重要な地域に侵入し、問題になっている又はその可能性が高い。
III. 生態系被害のほか、人体や経済・産業に大きな影響を及ぼすもの。
IV. 知見が十分でないものの、近縁種や同様の生態を持つ種が明らかに侵略的であるとの情報があるもの、又は、近年の国内への侵入や分布の拡大が注目されている等の理由により、
知見の集積が必要とされているもの。

対策優先度の要件

- ①生態系に係る潜在的な影響・被害が特に甚大である。
②生物多様性保全上重要な地域に侵入・定着し被害をもたらす可能性が高い。
③絶滅危惧種等の生息・生育に甚大な被害を及ぼす可能性が高い。
④人の生命・身体や農林水産業等社会経済に対して甚大な被害を及ぼす。

【国外由来の外来種】

: 特定外来生物に指定済み

※対策優先度の要件は防除推進外来種のみ記入

No	和名 (別名、流通名)	学名	選定理由	定着段階	対策優先度の要件	外来生物法上の区分	現行の外来種リストでのカテゴリー
侵入・定着防止外来種(未定着)							
侵入予防外来種(まだ侵入していない種)							
1	コキーコヤスガエル	<i>Eleutherodactylus coqui</i>	I	未定着		特定外来生物	侵入予防外来種
2	ジョンストンコヤスガエル	<i>Eleutherodactylus johnstonei</i>	IV	未定着		特定外来生物	侵入予防外来種
3	オンシツガエル	<i>Eleutherodactylus planirostris</i>	IV	未定着		特定外来生物	侵入予防外来種
定着防止外来種(侵入はしているが定着していない種)							
4	オオサンショウウオ属の全種(オオサンショウウオ、チュウゴクオオサンショウウオ及びその交雑個体を除く。)	<i>Andrias</i> spp.	I, II	未定着		特定外来生物	
5	キューバツキガエル(キューバアマガエル)	<i>Osteopilus septentrionalis</i>	I	未定着		特定外来生物	侵入予防外来種

No	和名 (別名、流通名)	学名	選定理由	定着段階	対策優先度の要件	外来生物法上の区分	現行の外来種リストでのカテゴリー
6	ヘリグロヒキガエル	<i>Duttaphrynus melanostictus</i> (<i>Bufo melanostictus</i>)	Ⅳ	未定着		特定外来生物	その他の定着予防外来種
7	特定外来生物のヒキガエル属(オオヒキガエルを除く。)	<i>Bufo</i> spp. (旧学名)	Ⅳ	未定着		特定外来生物	その他の定着予防外来種
8	ヨーロッパミドリヒキガエルなどヒキガエル属5種 (ヨーロッパミドリヒキガエル、アメリカミドリヒキガエル、ナンプヒキガエル、ガルフコーストヒキガエル、ロココヒキガエル(キャハンヒキガエル))	<i>Bufo</i> spp. (旧学名)	Ⅳ	未定着			その他の定着予防外来種
9	アジアジムグリガエル	<i>Kaloula pulchra</i>	Ⅳ	未定着		特定外来生物	その他の定着予防外来種
10	ホンコンシロアゴガエル	<i>Polypedates megacephalus</i>	Ⅳ	未定着		未判定外来生物	
総合対策外来種(定着)							
防除推進外来種(生態系等へ及ぼす影響が大きなもの)							
11	チュウゴクオオサンショウウオ	<i>Andrias davidianus</i>	Ⅰ,Ⅱ	定着初期／限定分布	①③	特定外来生物	重点対策外来種
12	オオサンショウウオ属の交雑個体	<i>Andrias</i> spp.	Ⅰ,Ⅱ	定着初期／限定分布	①③	特定外来生物	重点対策外来種

No	和名 (別名、流通名)	学名	選定理由	定着段階	対策優先度の要件	外来生物法上の区分	現行の外来種リストでのカテゴリー
13	オオヒキガエル	<i>Rhinella marina (Bufo marinus)</i>	I, II, III	分布拡大期～まん延期 (小笠原・南西諸島で特に注意)	①②③	特定外来生物	緊急対策外来種
14	シロアゴガエル	<i>Polypedates leucomystax</i>	I, II	分布拡大期～まん延期 (小笠原・南西諸島で特に注意)	①②③	特定外来生物	重点対策外来種
15	ウシガエル	<i>Lithobates catesbeianus (Rana catesbeiana)</i>	I	分布拡大期～まん延期	①③	特定外来生物	重点対策外来種
防除検討外来種(被害の大きさが防除推進外来種には及ばないもの)							
16	アフリカツメガエル	<i>Xenopus laevis</i>	I	定着初期／限定分布			その他の総合対策外来種

No	和名 (別名、流通名)	学名	選定理由	定着段階	対策優先度の要件	外来生物法上の区分	現行の外来種リストでのカテゴリー
----	----------------	----	------	------	----------	-----------	------------------

総合対策外来種(定着)

防除推進外来種(生態系等へ及ぼす影響が大きなもの)

1	北海道、伊豆諸島及び佐渡島のアズマヒキガエル	<i>Bufo formosus</i>	I	国内由来の外来種	①②		重点対策外来種
2	関東以北、長崎県島嶼部(平戸島を除く。)及び種子島のヌマガエル	<i>Fejervarya kawamurai</i>	IV	国内由来の外来種	①		重点対策外来種